

心ひとつに

弥富市立桜小学校
学校だより
No.17
平成24年9月28日

全校朝礼の話よりー使わなければ衰えます

最初にクイズを出します。

昔、「ものを見るのに目は一つあれば十分だ。もし、片方の目が病気などで悪くなったら、そのときにもう一つの目を使うといい」と考えた人がいました。そして、片方の目に布をかけて休ませることにしました。

半年くらいたって使っていた方の目が少し悪くなってきました。どうやら、片方だけたくさん使ったので、疲れてしまったようです。そこで、それまでかけていた布を外してみました。さて、布を外したらどうなったでしょうか？

- ① 休ませていた方の目は悪くなっていなかったで、今まで使っていた目を休ませることができた。
- ② 休ませていた方の目も同じように悪くなっていった。
- ③ 休ませていた目は、使っていた目よりも悪くなっていった。

では、手を挙げてください。①と思う人。②と思う人。③と思う人。正解は③です。

目の中には、筋肉があります。その筋肉が働いて、目の中のレンズを厚くしたり薄くしたり、光の入り方を調節したりして、いろいろな物をよく見ることができるのです。また、その筋肉がうまく動き、目のレンズを通して入ってきた光や形を「色はこうだな」「形はこうだな」と『神経』というものを通して脳に送らなければ、「見える」ということにはなりません。半年も使わないでいると、目の筋肉は細くなってしまいますし、神経や脳のつながりもうまくいかなくなります。

手足の骨を折って一か月くらい入院しただけで、手足が細くなったり、動きが悪くなってしまうのと同じです。つまり、私たちは普通の生活で、身体や頭をたくさん使っているから、目もよく見えるし、体もよく動くし、こうしてお話を理解することもできるのです。

さて、外は暑いからと休み時間に教室でだらだらとしていたり、学習が苦手だからといって、つい学習を面倒くさがったり、サボったりしてしまうことはありませんか？

使わないでいると・・・身体も頭もどンドン鈍く、弱くなっていきます。ですから、しっかり身体も頭も使しましょう。実は、頭（脳）はどんなに使ってもあまり疲れのないのだそうです。学習すると疲れるのは、同じ姿勢でいたりすることによって、目や首、背中、腰などの筋肉が疲れるのだそうです。

みなさんは、今、運動会の練習をたくさんしていると思います。しっかり学習もして、しっかり運動もして、たくさん頭を使って、たくさん体を使ってください。

下校時の迎えについてのお願い

下校時の保護者の方による児童の引き取りについては、4月に共通理解を図り、ご協力をいただきましたが、若干、不統一のところがありますので、再度、確認のお知らせとお願いをさせていただきます。

下校時に学校で保護者の方が児童を引き取られる場合は、必ず、事前に連絡帳などでお知らせください。

一斉下校では、全校が集まる機会を利用しての全体指導などもあります。原則、迎えのある児童も一斉下校に参加し「さようなら」をしてから引き渡すことになっていますのでご理解ください（緊急時は除いて）。

この場合、運動場（南校舎来賓玄関前付近）で児童を引き渡します。保護者の方は運動場でお待ちいただきます。（保護者の方に入っただけのため一時的に東門も開門しますが、児童の下校が始まるまで閉門します。）

なお、都合で「さようなら」より前の引き取りを希望される場合は、学年通信などでお知らせしている時刻の10分以上前までに、西門からお入りいただき、教室で引き取りをしてください。どうかご協力をお願いします。

